

# JFA バーモントカップ 第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会 島根県大会 開催要項

## 1. 名称

JFA バーモントカップ第 36 回全日本 U-12 フットサル選手権大会 島根県大会

## 2. 主催

一般社団法人島根県サッカー協会

## 3. 主管

一般社団法人島根県サッカー協会フットサル委員会

## 4. 後援

島根県教育委員会

## 5. 特別協賛

ハウス食品グループ本社株式会社

## 6. 期日

令和 8 年 7 月 4 日(土)～5 日(日)

## 7. 会場

出雲だんだんとまとアリーナ（出雲市総合体育館）

〒693-0073 島根県出雲市西林木町 207-1 TEL:0853-21-0001

## 8. 参加資格

### (1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1 つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2014 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

### (2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。1 つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する 2014 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

## 9. 参加チームとその数

参加チームは、各支部で松江 4 枠・出雲 3 枠・浜田 3 枠・益田 2 枠の計 12 チーム

## 10. 参加申込

- (1) 1 チームあたり 24 名(選手 20 名、役員 4 名)を上限とし、選手は本大会の県大会に登録していること。  
ただし、3 名を上限に支部予選に登録していない選手を記載できる。その場合、第 8 条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
- (3) 申込締切日：**2026 年 6 月 14 日(日)**
- (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
- (5) 所定のフットサル大会登録票を申込締切日までに下記のメールアドレスにメールにて提出したチーム（代表者のメールアドレスに主管担当者から参加受付返信メールが届いて参加受付完了とする）  
    <E-mail> shimanefutsal@gmail.com  
    ※件名に「バーモントカップ参加申し込み」と記入すること
- (6) 代表者の捺印をした所定のフットサル大会登録票の原本は、大会当日の代表者会議時に持参し、提出する。

## 11. 参加条件

- (1) 引率者または代表者は、当該チームを指導把握する責任ある成人であること。
- (2) 選手は保護者の同意のある小学生であること。
- (3) 選手は傷害保険に加入していること。

## 12. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)、または選手証(写真が貼付されたもの)を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

## 13. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

## 14. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

### (1) ピッチ

- ① 大きさ：原則として、32m×16m  
    センターサークルの半径：2.5m  
    ペナルティーエリア四分円の半径：5m  
    ペナルティーマーク：5m  
    第 2 ペナルティーマーク：8m  
    交代ゾーンの長さ：4m
- ② 守備側競技者のボール等から離れる距離  
    フリーキック：4m  
    コーナーキック：4m

キックイン：4m

(2) ボール

試合球：フットサル 3 号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：5 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。フィールドプレーヤーは 1 番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② キャプテンアームバンド：チームキャプテンは、競技会主催者によって用意もしくは認められたアームバンド、または単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。

※キャプテンアームバンドは原則各チームで準備すること。

③ 靴：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。※なお、役員についても適用する。(本会場はノンマーキングシューズ使用可能)

④ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 予選／決勝ラウンド(決勝を除く)：試合時間は 12 分間(各 6 分間からなる 2 つのピリオド)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 4 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

- ② 決勝：試合時間は 16 分間(各 8 分間からなる 2 つのピリオド)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
- ③ 交流戦：試合時間は 24 分間（各 12 分間からなる 2 つのピリオド）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 4 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。
  - ・メンバー表は提出し、ベンチ入りのメンバーは上限を設けない。
  - ・同点の場合は延長なしで、即 PK 戦（交流戦は 3 名）とする。
  - ・タイムアウト無しで行う。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

- ① 予選ラウンド：引き分け
- ② 決勝ラウンド（決勝を除く）：PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ③ 決勝：6 分間（各 3 分間からなる 2 つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする

## 15. 大会形式

- (1) 予選ラウンド：12 チームを 3 チームずつ 4 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位 2 チームが決勝ラウンドへ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
  - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
  - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
  - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント
- ⑦ 抽選

※但し、①が適用出来ない場合は、②を最優先とする。

- (2) 決勝ラウンド：8 チームによるノックアウト方式で行う ※ 3 位決定戦は行わない。

## 16. 組合せ

組み合わせはフットサル委員会による事前の抽選とする。支部代表の代表順の配慮は行う。

## 17. 懲 罰

(選手の懲罰)

- (1) 本大会の支部予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

- (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、または本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。  
(役員への懲罰)
- (5) 役員(コーチ等)に対する警告は、選手の累積警告の規定を適用しない。ただし、警告が複数回に及ぶ場合や行為が悪質と認められる場合は、JFA懲罰規程を準用し、大会本部が必要に応じて処分を決定する。
- (6) 役員(コーチ等)が退場を命じられた場合は、JFA懲罰規程を準用し、当該試合の退席および次試合のベンチ入り停止を原則とする。必要に応じて大会本部が追加処分を決定する。  
(その他)
- (7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

## 18. 権利義務

- (1) 参加チーム指導者と選手は、ルールを理解を怠らないこと。
- (2) 審判運営に協力するため、帯同審判の義務を課す。(有資格者)
- (3) 優勝チームにはJFAバーモントカップ第36回全日本U-12フットサル選手権全国大会への参加義務を課す。

<開催日> 2026年8月8日(土)～11日(火)

会場：東京都/駒沢体育館・駒沢屋内球技場

## 19. 参加料

20,000円(大会当日に現金にて納入すること)

## 20. 規律・フェアプレイ委員会

- (1) 大会内の規律を守り、より良い大会運営が行えるよう協議し、決定する。
- (2) 一般的なマナーを乱す行為、運営を妨げるような行為、大会の質を著しく低下させるような行為は、規律委員会の判断で本大会の参加権利を剥奪する。
- (3) 規律・フェアプレイ委員会は下記の者によって構成する。
  - ① 県フットサル委員長
  - ② 主管支部フットサル委員長
  - ③ 県規律委員会フェアプレイ委員長

## 21. 備考

- (1) 本大会中の選手の傷害について、主催者及び主管者は、応急処置はするものの、一切の責任は負わない。また本大会での会場内の器物破損についても参加者の負担とする。
- (2) 本大会中のチーム横断幕掲載について、ゴール裏は避け、プレーの影響がない場所に掲載すること。
- (3) 各種セレモニー
  - ① 4日(土) 初日
    - (ア) 10:00～ 代表者会議  
参加費、フットサル大会登録票の原本、選手証、または電子選手証、を持参し、必ず大会本部に提出すること。
    - (イ) 10:20～ 帯同審判講習会

(ウ) 開会式は行わない

② 5日(日) 2日目

(ア) 決勝マッチコーディネーションミーティング (試合開始 1 時間前に大会本部にて実施する。)

(イ) 閉会式 決勝戦終了後 (上位 4 チーム参加)

22. プライバシーに関する同意について

(1) 大会エントリーで取得する個人情報

- ① 氏名(代表者、監督、連絡担当、選手)
- ② 担当者連絡先
- ③ 選手身長体重
- ④ 選手登録番号

(2) 個人情報の使用目的

- ① 大会でのプログラム掲載
- ② 選手確認(氏名、登録番号)
- ③ 緊急連絡(連絡担当者電話)

(3) 各チームにおいてスタッフ、選手(親権者)の意思を確認し、上記使用目的について同意を得た上でエントリーを行うこと。(エントリーを行った時点で同意を得たものとする)

(4) 主催者側、メディア等が撮影した試合中の選手・指導者写真、集合写真の取り扱いにおいてもエントリーを行った時点で同意を得たものとする。(協会 HP、フットサル連盟 SNS、大会パンフレット、各メディア掲載など)

23. 問い合わせ先

各支部フットサル委員長 及び 県フットサル委員長

※個別の連絡先は、出場チームに連絡済み